

令和 5 年 度

入 学 者 募 集 要 項



	出 願 期 間	検 査 日	合 格 発 表
推 薦 選 抜	WEB出願受付期間 令和 4 年 12 月 5 日(月) ～ 12 月 22 日(木) 出願書類受付期間 令和 4 年 12 月 20 日(火) ～ 12 月 22 日(木) 必着	(本試験) 令和 5 年 1 月 14 日(土) (追試験) 令和 5 年 1 月 28 日(土)	(本試験) 令和 5 年 1 月 20 日(金) (追試験) 令和 5 年 2 月 1 日(水)
学 力 検 査 選 抜	WEB出願受付期間 令和 5 年 1 月 10 日(火) ～ 1 月 25 日(水) 出願書類受付期間 令和 5 年 1 月 23 日(月) ～ 1 月 25 日(水) 必着	(本試験) 令和 5 年 2 月 12 日(日) (追試験) 令和 5 年 2 月 26 日(日)	(本試験) 令和 5 年 2 月 17 日(金) (追試験) 令和 5 年 3 月 1 日(水)
帰 国 生 特 別 選 抜	WEB出願受付期間 令和 5 年 1 月 10 日(火) ～ 1 月 25 日(水) 出願書類受付期間 令和 5 年 1 月 23 日(月) ～ 1 月 25 日(水) 必着	(本試験) 令和 5 年 2 月 12 日(日) (追試験) 令和 5 年 2 月 26 日(日)	(本試験) 令和 5 年 2 月 17 日(金) (追試験) 令和 5 年 3 月 1 日(水)



独立行政法人国立高等専門学校機構

小山工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Oiyama College

目 次

令和5年度小山工業高等専門学校入学者募集要項

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）	1
卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）	2
教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）	3
I 募集人員	4
II 入学者の選抜	4
III 推薦による選抜	5
IV 学力検査による選抜	9
V 帰国生特別選抜	13
VI 学生生活	17

出願手続きの流れ

出願書類（様式）

- 調査書
- 推薦書
- 志望調書

[検査会場] 本校会場略図

入学者の受入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)

I. 入学者選抜の基本方針

本校のアドミッション・ポリシーに基づき、基礎学力を有し、モノづくりに関心が高い人を選抜するため、推薦による選抜と学力検査による選抜を行います。

推薦による選抜においては、出身学校長が責任を持って推薦した人で、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した人を選抜するため、調査書の全教科の評定を評価し、推薦書及び志望調書を基に、目的意識、意欲、適性などに関して面接を行い、その結果を総合的に評価します。

学力検査による選抜においては、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した人を選抜するため、調査書の全教科の評定を評価するとともに、学力検査を行い、その結果を総合的に評価します。

II. 求める学生像

つぎのような人の入学を望みます。(キーワード)

- (1) 科学技術に興味があり、基礎的な学力をもつ人(科学技術への興味と基礎的学力)
- (2) モノづくりや実験が好きで、自らのアイデアで、積極的に取り組める人(モノづくりや実験への積極性)
- (3) 部活動、特別活動、ボランティア活動等で活躍し、協調性があり、仲間づくりのできる人(課外活動と協調性)

◆機械技術を活かしたモノづくりを学ぶ機械工学科

機械工学科では、力、エネルギー、熱、流れなどに関する基礎と、加工技術や製図などのモノづくりの基礎を勉強します。本学科では、つぎのような人の入学を期待します。

- ①数学、理科、技術が好きで、得意な人
- ②自ら考え、手を使って、行動できる人
- ③環境や資源を配慮した機械作りに取り組みたい人

◆電気電子技術を活かしたモノづくりを学ぶ電気電子創造工学科

電気電子創造工学科では、電気エネルギー、電気電子回路、情報通信、電子材料、コンピュータやプログラムなどの基礎を学び、それらを活かした新エネルギー技術、最新ロボット技術やシステム作りとその応用を勉強し、社会のために努力しようとする人の入学を期待します。

- ①数学、理科、技術が好きで、好奇心旺盛な人
- ②自分で考え、アイデアにあふれ、モノを作ることが好きな人
- ③最先端技術分野や先進的システムに興味があり、将来モノづくりで社会に貢献しようと思う人

◆化学や生物に関する科学技術を活かしたモノづくりを学ぶ物質工学科

物質工学科では、化学および生物の基礎と、それを応用することを勉強します。本学科では、つぎのような人の入学を期待します。

- ①化学や生物に興味を持つ人
- ②自然現象に興味を持ち、好奇心旺盛で、実験が好きな人
- ③人間生活と自然環境との関わりについて関心のある人

◆建築技術を活かしたモノづくりを学ぶ建築学科

建築学科では、すまい、都市などを計画・設計するための知識と、建物のしくみ、造り方などのモノづくりの基礎を勉強します。本学科では、つぎのような人の入学を期待します。

- ①数学や理科に興味があり、技術や美術が好きな人
- ②人々の生活環境を学び、快適な建物を設計してみたい人
- ③建物のしくみに関心を持ち、安全な建物づくりに取り組みたい人

卒業の認定に関する方針 (ディプロマ・ポリシー)

【準学士課程】

育成する人財像

教育理念「技術者である前に人間であれ」に基づき、豊かな人間性を有し、技術力と創意工夫によって社会の発展に貢献する「今を見つめ未来を創る技術者」の育成を目指す。

卒業認定の方針

小山工業高等専門学校は、次に掲げる能力を身に付け、小山工業高等専門学校学則で定める卒業認定の要件を満たした学生に対して卒業を認める。

1. 実践的技術者に必要な工学、技術およびリベラルアーツに関する基盤的基礎知識について説明することができ、論理的に結論を導くことができる。
2. 応用的な事例や課題の解決に基礎知識を用いることができ、専門分野において分析的に考察し取り組むことができる。
3. 人間・文化・社会を理解し、倫理観・責任感を持ち、自分の意見を論理的に表現できるとともに他者の意見を的確に理解し、周囲の人々と尊重しあいながらコミュニケーションを取ることができる。
4. 生涯にわたって新たな知識・技術を自ら学ぶ自発的学習ができ、知識・技術を新たな社会へつなぐための創造的活動ができる。

【機械工学科、電気電子創造工学科、物質工学科、建築学科】

各学科（機械工学科、電気電子創造工学科、物質工学科、建築学科）は、小山工業高等専門学校のディプロマ・ポリシーに基づき、次に掲げる能力を身に付け、各学科（機械工学科、電気電子創造工学科、物質工学科、建築学科）所定の単位を修得した者に対して卒業を認定する。

1. 各分野（機械工学分野、電気電子工学分野、物質工学分野、建築学分野）において、実践的技術者に必要な工学、技術およびリベラルアーツに関する基盤的基礎知識について説明することができ、論理的に結論を導くことができる。
2. 各分野（機械工学分野、電気電子工学分野、物質工学分野、建築学分野）において、応用的な事例や課題の解決に基礎知識を用いることができ、専門分野において分析的に考察し取り組むことができる。
3. 人間・文化・社会を理解し、倫理観・責任感を持ち、自分の意見を論理的に表現できるとともに他者の意見を的確に理解し、周囲の人々と尊重しあいながらコミュニケーションを取ることができる。
4. 生涯にわたって新たな知識・技術を自ら学ぶ自発的学習ができ、知識・技術を新たな社会へつなぐための創造的活動ができる。

教育課程の編成及び実施に関する方針

(カリキュラム・ポリシー)

【機械工学科、電気電子創造工学科、物質工学科、建築学科】

1. 各分野（機械工学分野、電気電子工学分野、物質工学分野、建築学分野）において、実践的技術者に必要な工学、技術およびリベラルアーツに関する基盤的基礎知識について説明することができ、論理的に結論を導くことができるように
 - (1) 低・中学年次に自然科学系科目を設け、講義や演習を主とした学修方法により展開する。
 - (2) 低学年次に工学共通の基礎となる科目を設け、実験・実習や演習を主とした学修方法により展開する。
 - (3) 全学年を通して各分野（機械工学分野、電気電子工学分野、物質工学分野、建築学分野）の専門基礎科目を設け、講義や実習を主とした学修方法により展開する。
 - (4) 全学年を通して、リベラルアーツ科目を設け、講義を主とした学修方法により展開する。
2. 各分野（機械工学分野、電気電子工学分野、物質工学分野、建築学分野）において、応用的な事例や課題の解決に基礎知識を用いることができ、専門分野において分析的に考察し取り組むことができるように
 - (1) 低・中学年次にプロジェクトベースの科目を設け、これをグループ学習により展開する。
 - (2) 中・高学年次に応用的専門科目を設け、講義や演習・実習を主とした学修方法により展開する。
 - (3) 高学年次に、課題解決能力を育成するための科目群を編成する。
3. 人間・文化・社会を理解し、倫理観・責任感を持ち、自分の意見を論理的に表現できるとともに他者の意見を的確に理解し、周囲の人々と尊重しあいながらコミュニケーションを取ることができるように
 - (1) 低・中学年次に現代社会や倫理などの科目を設け、講義や演習を主とした学修方法により展開する。
 - (2) 全学年を通して、他者と協働するために必要なコミュニケーションスキルを涵養するための科目群を設け、これをグループ学習により展開する。
 - (3) 高学年次に哲学や法学などの社会系科目を設け、講義や演習を主とした学修方法により展開する。
4. 生涯にわたって新たな知識・技術を自ら学ぶ自発的学習ができ、知識・技術を新たな社会へつなぐための創造的活動ができるように
 - (1) 低・中学年次にプロジェクトベースの科目を設け、これをグループ学習により展開する。
 - (2) 高学年次に環境科学やライフサイエンスなどの複合領域科目を設け、講義や演習を主とした学修方法により展開する。
 - (3) 5年次に、専門分野における課題発見・解決力、自発的な学習・研究能力、プレゼンテーション能力を育成するため卒業研究を設け、学生と指導教員の双方向性を重視した総合的な学修を展開する。

I. 募集人員

学 科 名	募 集 人 員
機 械 工 学 科	4 0 名
電 気 電 子 創 造 工 学 科	8 0 名
物 質 工 学 科	4 0 名
建 築 学 科	4 0 名

II. 入学者の選抜

入学者の選抜は、「推薦による選抜」、「学力検査による選抜」と「帰国生特別選抜」の三つの方法で行います。(それぞれの受付期間等が異なるので注意してください。)

「推薦による選抜」の募集人員は各学科とも募集人員の4割程度です。

「帰国生特別選抜」の募集人員は各学科とも若干名です。

Ⅲ. 推薦による選抜

1. 出願資格

推薦による選抜に出願できる者は、次の各条件に該当する者で、在籍学校長の推薦を得た者とします。

- (1) 令和5年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程修了見込みの者、又は文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設※の当該課程を修了見込みの者。
- (2) 当該学科を志望する動機・理由が明確・適切であること。
- (3) 当該学科に対して適性・興味及び関心を有すること。
- (4) 人物が優れていること。
- (5) 調査書の「学習の記録」欄の評定のうち、1年、2年及び3年の国語、社会、数学、理科、英語の5教科の5段階評価合計が63以上（平均4.2以上）であること。
- (6) 合格した場合、本校に入学することが確約できること。

※ 在外教育施設とは、海外に在留する日本人の子どものために、学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する学校における教育に準じた教育を実施することを主たる目的として海外に設置された教育施設です。

2. 出願手続

- (1) 志願者による WEB 出願

志願者は、WEB 出願サイトへの入力及び検定料（16,500 円）の納入を行い、印刷した「写真票」を在籍中学校へ提出してください。

WEB 出願受付期間：令和4年12月5日（月）～令和4年12月22日（木）

- (2) 在籍中学校長による出願書類の提出

在籍中学校長は、(3) 出願書類を受付期間内に一括して郵便で提出してください。

出願書類受付期間：令和4年12月20日（火）～令和4年12月22日（木） 必着

※出願書類を郵送する際は簡易書留とし、封筒の表に「推薦選拔出願書類在中」と朱書きしてください。WEB 出願サイトから、受験票・写真票と一緒に印刷される「宛名票」を貼り付けて郵送することも可能です。

出願書類郵送先 小山工業高等専門学校学生課入試係

〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜771

- (3) 出願書類

①	写 真 票	WEB 出願サイトで出願手続完了後に発行される「受験票・写真票」を印刷し、「受験票」と切り離してください。登録する写真は、出願前3ヶ月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・マスク未着用・無背景のものとし、※切り離した「受験票」は試験当日等で必要となりますので、大切に保管してください。
②	調 査 書	本校所定の様式により在籍する学校長が作成したもの。
③	推 薦 書	本校所定の様式により在籍する学校長が作成したもの。
④	志 望 調 書	本校所定の様式により本人が手書きで記入したもの。

(注) 帰国生は、次の書類も提出してください。

⑤海外在住状況説明書（本校所定の様式）

※ 上記②～⑤の様式は、本校ホームページからダウンロードし、A4判用紙（縦・白色）に印刷したものを提出してください。

※ 出願書類に記入する際は、黒インクのボールペンを使用してください。インクが消えるボールペンは使用しないでください。

3. 選抜方法

入学者の選抜は、面接及び調査書の総合判定により行います。

- (1) 面接日時 **本試験：令和5年1月14日（土）9:00～**
追試験：令和5年1月28日（土）9:00～
20分程度の面接（口頭試問を含む）を実施します。
- (2) 検査会場 小山工業高等専門学校

4. 追試験

- (1) 推薦による選抜の追試験の対象者は、次のとおりとします。
 - ア 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。）第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
 - イ その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者
- (2) (1) アに示す本試験を受験できない事由は、中学校等の長又は医療機関による証明等により、校長が確認するものとします。
- (3) 前項の事由により本試験を受験できない期間については、施行規則第十九条に定める「出席停止の期間の基準」を原則とします。
- (4) 追試験の対象者のうち、令和5年1月14日（土）9:00までに本校に申し出た場合に限り、その受験生を対象に追試験を実施します。詳細な手続き等は、本校に申し出た際にお知らせします。

5. 合格発表

本試験：令和5年1月20日（金）13:00（予定）

追試験：令和5年2月1日（水）10:00（予定）

合格発表は、本校に掲示するとともに、その合否を在籍学校長及び本人に文書で通知します。

なお、本校ホームページにおいても合格者速報を行います。このサービスについては万全を期しておりますが、「検査結果通知書」等により再度確認してください。

URL <https://www.oyama-ct.ac.jp/>

※電話による合否のお問合せには応じられませんので、ご了承ください。

6. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和5年1月27日（金）までに（追試験の合格通知を受けた者は、令和5年2月7日（火）まで）（必着）「入学確約書」を提出してください。

期限までに入学確約書を提出しない者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

入学確約書の様式は、検査結果通知書に同封します。

7. 推薦選抜に不合格となった者の学力検査受験について

「推薦による選抜」の結果、不合格となった者は、「学力検査による選抜」又は「帰国生特別選抜」を受験することができます。

「推薦による選抜」へ出願する際に、あらかじめ「学力検査による選抜」又は「帰国生特別選抜」の受験を希望した者に限り、WEB出願サイトへの入力、出願書類の再提出及び入学検定料の再納入なしに受験することができます。このとき、受験票及び受験番号は、推薦選抜のものを使用します。

8. 入学手続日

合格者は、入学に要する諸手続を行いますので、当日は、受験票を必ず持参し、出校してください。これに出校しない者及び入学手続をしない者は、入学を許可しません。

(1) 出校日時

栃木県内中学校を卒業見込みの者・追試験合格者・・・・・・令和5年3月8日（水）

上記以外の者・・・・・・令和5年3月3日（金）

(2) 場所

小山工業高等専門学校

(3) 手続等

ア. 入学手続

イ. 入学に必要な書類等の配布

ウ. 教科書等購入

エ. 製図用具、作業衣、体育衣等の注文手続

(4) 入学時の諸経費（改定される場合があります。）

ア. 入学料 84,600 円

イ. 授業料 234,600 円

※ 高等学校等就学支援金（1～3年生該当）について

高等学校等就学支援金額は、月額 9,900 円（年間 118,800 円）です。なお、保護者の所得によって、支給が制限又は加算される場合があります。

また、在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。

ウ. 教科書・教材費 約 60,000 円～ 80,000 円

エ. その他の経費

・学生会費 7,000 円（入会金 1,000 円を含む。）

・後援会費 40,200 円（入会金 15,000 円を含む。）

※ 新入生全員にノートパソコン（又はタブレット PC）を個人で準備していただきます。

（80,000 円程度）

必要な仕様等を入学手続時にお知らせします。その仕様を満たしたノートパソコン（又はタブレット PC）をお持ちの方は、購入不要です。

9. 注意事項

(1) 「推薦による選抜」の志願者が志望できる学科は、1 学科です。

ただし、合格にならなかった場合に「学力検査による選抜」又は「帰国生特別選抜」の受験を希望する志願者は、第 4 志望まで選択することができます。

※「推薦による選抜」で不合格となった者で、「学力検査による選抜」又は「帰国生特別選抜」を希望している者が、第 2 志望以下を選択していない場合には、第 2 志望以下がないものとして取り扱いますので注意してください。

(2) 出願書類受理後の志望学科の変更は認めません。

(3) 出願書類等に虚偽の記載があったときは、入学後においても入学を取り消すことがあります。

(4) 出願書類受理後、書類及び入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。

(5) 出願書類が提出され、全ての出願手続の確認が終わると、志願者へ出願完了メールが届きます。このメールの受信をもって出願手続完了となります。1 月 5 日（木）を過ぎても出願完了メールが届かない場合は、本校に申し出てください。

(6) 入学志願に関しての照会は、本校に問合せってください。

10. 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された出願書類に記載されている情報や、WEB 出願サイトで入力した情報に加え、選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通して取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、必要に応じて次の目的にも利用します。

(1) 入学後の教育及び指導

(2) 授業料等諸納金の本校会計事務システムへの登録

(3) 入学料、授業料の免除申請の審査

(4) 奨学金申請の審査

(5) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度、入学者選抜制度の改善のための調査・研究

11. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、入学願書提出期限の一か月前を目安に学生課入試係までご相談ください。

なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、願書受付期間を過ぎてからの相談及び申請では、希望する合理的配慮を受けられなくなる可能性がありますので注意してください。

詳しくは、本校ホームページに記載がありますので、ご確認ください。

https://www.oyama-ct.ac.jp/exam/admission_information/



(小山高专ホームページ)

IV. 学力検査による選抜

1. 出願資格

- (1) 中学校又はこれに準ずる学校を卒業した者（令和 5 年 3 月卒業見込みの者を含む。）
 - (2) 義務教育学校を卒業した者（令和 5 年 3 月卒業見込みの者を含む。）
 - (3) 中等教育学校の前期課程を修了した者（令和 5 年 3 月修了見込みの者を含む。）
 - (4) 外国において、学校教育における 9 年間の課程を卒業（修了）した者（令和 5 年 3 月卒業見込み（修了見込み）の者を含む。）
 - (5) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設※の当該課程を修了した者（令和 5 年 3 月修了見込みの者を含む。）
 - (6) 文部科学大臣の指定した者
 - (7) 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則（昭和 41 年文部省令 36 号）により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
 - (8) その他相当年齢に達し、本校が中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- ※ 在外教育施設とは、海外に在留する日本人の子どものために、学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）に規定する学校における教育に準じた教育を実施することを主たる目的として海外に設置された教育施設です。

2. 出願手続

- (1) 志願者による WEB 出願
 志願者は、WEB 出願サイトへの入力及び検定料（16,500 円）の納入を行い、印刷した「写真票」を在籍（出身）中学校へ提出してください。
WEB 出願受付期間：令和 5 年 1 月 10 日（火）～令和 5 年 1 月 25 日（水）
- (2) 在籍（出身）中学校長による出願書類の提出
 在籍（出身）中学校長は、(3) 出願書類を受付期間内に一括して郵便で提出してください。
出願書類受付期間：令和 5 年 1 月 23 日（月）～令和 5 年 1 月 25 日（水）必着
 ※出願書類を郵送する際は簡易書留とし、封筒の表に「学力検査選抜出願書類在中」と朱書きしてください。WEB 出願サイトから、受験票・写真票と一緒に印刷される「宛名票」を貼り付けて郵送することも可能です。
 出願書類郵送先 小山工業高等専門学校学生課入試係
 〒 323-0806 栃木県小山市大字中久喜 771

(3) 出願書類

①	写 真 票	WEB 出願サイトで出願手続完了後に発行される「受験票・写真票」を印刷し、「受験票」と切り離してください。登録する写真は、出願前 3 ヶ月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・マスク未着用・無背景のものとし、※切り離した「受験票」は試験当日等で必要となりますので、大切に保管してください。
②	調 査 書	本校所定の様式により在籍（出身）学校長が作成したもの。出願資格の(3)～(8)に該当する者は、履歴証明書又は成績証明書を持ってこれに代えます。

- (注) 1. 高等学校等に在学中の者は、当該学校長の「入学出願承認書」（A 4 判用紙、形式自由）を併せて提出してください。
2. 調査書が提出できない事情がある場合は、問合わせてください。
- ※ 上記②の様式は、本校ホームページからダウンロードし、A 4 判用紙（縦・白色）に印刷したものを提出してください。
- ※ 出願書類に記入する際は、黒インクのボールペンを使用してください。インクが消えるボールペンは使用しないでください。

3. 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査の成績及び調査書の総合判定により行います。

(1) 学力検査

マークシート方式とし、教科は、国語、社会、数学、理科及び英語の5教科です。

(2) 筆記用具

- ・マークシートの解答用紙には、HBの黒鉛筆を使用してください。
- ・消しゴムは、プラスチック製の消しゴムを用意してください。
- ・小型の鉛筆削りは、持ち込むことができますが、検査中は鉛筆を削ることはできません。

(3) 日 時

本試験：令和5年2月12日（日）

追試験：令和5年2月26日（日）

9:30～10:20	10:50～11:40	12:10～13:00	13:50～14:40	15:10～16:00
理 科	英 語	数 学	国 語	社 会

(4) 検査会場

小山工業高等専門学校（「最寄り地等受験制度」の利用希望可）

「最寄り地等受験制度」について

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。受験生は本校が設置する会場以外に、高専機構ホームページの『最寄り地等受験制度 会場一覧』から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、希望する受験生は、本校まで、必ず事前の相談をお願いします（本校で受験する場合は、事前相談は不要です）。

【事前相談問い合わせ先】

窓口：小山工業高等専門学校学生課入試係

電話：0285-20-2141

相談期間：令和4年11月1日（火）～令和5年1月24日（火）

最寄り地等受験制度会場一覧掲載先（高専機構ホームページ）：

<https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/index.html>

各会場の受け入れ状況を随時更新します。



（高専機構ホームページ）

※「推薦による選抜」、「帰国生特別選抜」は、本制度の対象外です。

※事前相談期間締切後については、やむを得ない場合を除き原則受け付けません。

4. 追試験

(1) 学力検査による選抜の追試験の対象者は、次のとおりとします。

ア 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。）第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者

イ その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者

(2) (1) アに示す本試験を受験できない事由は、中学校等の長又は医療機関による証明等により、校長が確認するものとします。

(3) 前項の事由により本試験を受験できない期間については、施行規則第十九条に定める「出席停止の期間の基準」を原則とします。

(4) 追試験の対象者のうち、令和5年2月12日（日）9:00までに本校に申し出た場合に限り、その受験生を対象に追試験を実施します。詳細な手続き等は、本校に申し出た際にお知らせします。

5. 合格発表

本試験：令和5年2月17日（金）13：00（予定）

追試験：令和5年3月1日（水）13：00（予定）

合格発表は、本校に掲示するとともに、その合否を在籍（出身）学校長に通知し、本人には合格者のみ文書で通知します。出願資格(3)～(8)に該当する者には、本人に合否を通知します。

なお、本校ホームページにおいても合格者速報を行います。このサービスについては万全を期しておりますが、「検査結果通知書」等により再度確認してください。

URL <https://www.oyama-ct.ac.jp/>

※電話による合否の問合せには応じられませんので、ご了承ください。

6. 入学手続日

合格者は、入学に要する諸手続を行いますので、当日は、受験票を必ず持参し、出校してください。これに出校しない者及び入学手続をしない者は、入学を許可しません。

(1) 出校日時

栃木県内中学校を卒業した者又は卒業見込みの者・追試験合格者・・・令和5年3月8日（水）
上記以外の者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・令和5年3月3日（金）

(2) 場所

小山工業高等専門学校

(3) 手続等

ア. 入学手続

イ. 入学に必要な書類等の配布

ウ. 教科書等購入

エ. 製図用具、作業衣、体育衣等の注文手続

(4) 入学時の諸経費（改定される場合があります。）

ア. 入学料 84,600 円

イ. 授業料 234,600 円

※ 高等学校等就学支援金（1～3年生該当）について

高等学校等就学支援金額は、月額 9,900 円（年間 118,800 円）です。なお、保護者の所得によって、支給が制限又は加算される場合があります。

また、在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。

ウ. 教科書・教材費 約 60,000 円～ 80,000 円

エ. その他の経費

・学生会費 7,000 円（入会金 1,000 円を含む。）

・後援会費 40,200 円（入会金 15,000 円を含む。）

※ 新入生全員にノートパソコン（又はタブレット PC）を個人で準備していただきます。（80,000 円程度）

必要な仕様等を入学手続時にお知らせします。その仕様を満たしたノートパソコン（又はタブレット PC）をお持ちの方は、購入不要です。

7. 注意事項

(1) 志願者は、志望学科を第4志望まで選択することができます。

(2) 出願書類受理後の志望学科の変更は認めません。

(3) **出願書類等に虚偽の記載があったときは、入学後においても入学を取り消すことがあります。**

(4) 出願書類受理後、書類及び入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。

(5) 出願書類が提出され、全ての出願手続の確認が終わると、志願者へ出願完了メールが届きます。このメールの受信をもって出願手続完了となります。2月1日（水）を過ぎても出願完了メールが届かない場合は、本校に申し出てください。

(6) 入学志願に関しての照会は、本校に問い合わせてください。

8. 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された出願書類に記載されている情報や、WEB 出願サイトで入力した情報に加え、選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通して取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、必要に応じて次の目的にも利用します。

- (1) 入学後の教育及び指導
- (2) 授業料等諸納金の本校会計事務システムへの登録
- (3) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (4) 奨学金申請の審査
- (5) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度、入学者選抜制度の改善のための調査・研究

9. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、入学願書提出期限の一个月前を目安に学生課入試係までご相談ください。

なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、願書受付期間を過ぎてからの相談及び申請では、希望する合理的配慮を受けられなくなる可能性がありますので注意してください。

詳しくは、本校ホームページに記載がありますので、ご確認ください。

https://www.oyama-ct.ac.jp/exam/admission_information/



(小山高専ホームページ)

10. 令和5年度の学力検査による入学者選抜を受験した者の入試成績の開示について

受験者が希望する場合、下記により入試成績の開示を行います。

- (1) 申請者
学力検査による入学者選抜の受験者本人に限ります。(代理人による申請は認めません。)
- (2) 開示内容
 - ①学力検査の科目別得点
 - ②志望学科における順位（ランク）(注) 推薦による選抜は、この制度による開示の対象となりませんので注意してください。
- (3) 申請期間
合格者：令和5年4月10日(月)から4月25日(火)
不合格者：令和5年3月9日(木)から4月20日(木)
(土日祝日を除き、9:00～16:00)
- (4) 申請に必要な書類
 - ①小山工業高等専門学校入試成績開示申請書
合格発表日以降に、本校ホームページからダウンロードして印刷することができます。
 - ②受験票
- (5) 申請方法
開示を請求する受験者本人が来校し、受験票（コピーは不可）を提示し、学生課の窓口で申請してください。
- (6) 開示の方法
受験者本人が来校し窓口で申請した場合には、原則として申請した日に窓口で通知書にて開示します。ただし、申請者が多数の場合は、当日のうちに開示できないことがあります。

問合せ先

〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜 771
小山工業高等専門学校 学生課入試係
電話 0285-20-2141

V. 帰国生特別選抜

1. 出願資格

帰国生特別選抜により入学を志望できる者は、日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務に伴って外国において教育を受けた者（海外在住期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の者で、令和3年4月以降の帰国者）で、次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 中学校又はこれに準ずる学校を卒業した者（令和5年3月卒業見込みの者を含む。）
- (2) 外国において、学校教育における9年間の課程を卒業（修了）した者（令和5年3月卒業見込み（修了見込み）の者を含む。）
- (3) 文部科学大臣が中学校課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設※の当該課程を修了した者（令和5年3月修了見込みの者を含む。）

※ 在外教育施設とは、海外に在留する日本人の子どものために、学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する学校における教育に準じた教育を実施することを主たる目的として海外に設置された教育施設です。

入学を志願する者は、出願資格等を確認しますので、必ず令和4年11月25日（金）までに本校学生課入試係へ連絡してください。

2. 出願手続

- (1) 志願者によるWEB出願

志願者は、WEB出願サイトへの入力及び検定料（16,500円）の納入を行い、印刷した「写真票」を在籍（出身）中学校へ提出してください。

WEB出願受付期間：令和5年1月10日（火）～令和5年1月25日（水）

- (2) 在籍（出身）中学校長による出願書類の提出

在籍（出身）中学校長は、(3)出願書類を受付期間内に一括して郵便で提出してください。

出願書類受付期間：令和5年1月23日（月）～令和5年1月25日（水）必着

※出願書類を郵送する際は簡易書留とし、封筒の表に「帰国生特別選抜出願書類在中」と朱書きしてください。WEB出願サイトから、受験票・写真票と一緒に印刷される「宛名票」を貼り付けて郵送することも可能です。

出願書類郵送先 小山工業高等専門学校学生課入試係
〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜771

- (3) 出願書類

①	写 真 票	WEB出願サイトで出願手続完了後に発行される「受験票・写真票」を印刷し、「受験票」と切り離してください。登録する写真は、出願前3ヶ月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・マスク未着用・無背景のものとし、※切り離した「受験票」は試験当日等で必要となりますので、大切に保管してください。
②	調 査 書 (成 績 証 明 書)	本校所定の様式により在籍（出身）学校長が作成したもの。 出願資格の(2)に該当する者（海外の現地校及び国際学校を卒業した者及び卒業見込みの者）は、当該学校が発行した成績証明書及び卒業（修了）証明書又は同見込証明書を提出してください。 なお、成績証明書で提出する場合の各教科の評定は、100点法に換算したものを記載してください。不可能な場合は、100点法との対応表を添付してください。
③	海外在住状況証明書	本校所定の様式に、必要事項を記入してください。

(注) 1. 外国の学校又は機関が作成した書類（成績証明書を除く。）については、必ず日本語訳を添付してください。

2. 帰国生特別選抜に出願を希望する場合でも、「推薦による選抜」に出願することができます。（「推薦による選抜」の出願資格を満たしている必要があります。）

※ 上記②及び③の様式は、本校ホームページからダウンロードし、A4判用紙（縦・白色）に印刷したものを提出してください。

※ 出願書類に記入する際は、黒インクのボールペンを使用してください。インクが消えるボールペンは使用しないでください。

3. 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査の成績、面接及び調査書の総合判定により行います。

(1) 学力検査

マークシート方式とし、教科は、理科、英語、数学及び国語の4教科です。

(2) 筆記用具

- ・マークシートの解答用紙には、HBの黒鉛筆を使用してください。
- ・消しゴムは、プラスチック製の消しゴムを用意してください。
- ・小型の鉛筆削りは、持ち込むことができますが、検査中は鉛筆を削ることはできません。

(3) 面接

1人20分程度の個人面接を実施します。

(4) 日時

本試験：令和5年2月12日（日）

追試験：令和5年2月26日（日）

9:30～10:20	10:50～11:40	12:10～13:00	13:50～14:40	15:10～
理 科	英 語	数 学	国 語	面 接

(5) 検査会場

小山工業高等専門学校

4. 追試験

(1) 帰国生特別選抜の追試験の対象者は、次のとおりとします。

ア 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。）第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者

イ その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者

(2) (1)アに示す本試験を受験できない事由は、中学校等の長又は医療機関による証明等により、校長が確認するものとします。

(3) 前項の事由により本試験を受験できない期間については、施行規則第十九条に定める「出席停止の期間の基準」を原則とします。

(4) 追試験の対象者のうち、令和5年2月12日（日）9:00までに本校に申し出た場合に限り、その受験生を対象に追試験を実施します。詳細な手続き等は、本校に申し出た際にお知らせします。

5. 合格発表

本試験：令和5年2月17日（金）13:00（予定）

追試験：令和5年3月1日（水）13:00（予定）

合格発表は、本校に掲示するとともに、その可否を本人宛に文書で通知します。

なお、本校ホームページにおいても合格者速報を行います。このサービスについては万全を期しておりますが、「検査結果通知書」等により再度確認してください。

URL <https://www.oyama-ct.ac.jp/>

※電話による可否の問合せには応じられませんので、ご了承ください。

6. 入学手続日

合格者は、入学に要する諸手続を行いますので、当日は、受験票を必ず持参し、出校してください。これに出校しない者及び入学手続をしない者は、入学を許可しません。

(1) 出校日時

栃木県内中学校を卒業した者又は卒業見込みの者・追試験合格者・・・令和5年3月8日（水）
上記以外の者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・令和5年3月3日（金）

(2) 場所

小山工業高等専門学校

(3) 手続等

ア. 入学手続
イ. 入学に必要な書類等の配布
ウ. 教科書等購入
エ. 製図用具、作業衣、体育衣等の注文手続

(4) 入学時の諸経費（改定される場合があります。）

ア. 入学料 84,600 円

イ. 授業料 234,600 円

※ 高等学校等就学支援金（1～3年生該当）について

高等学校等就学支援金額は、月額 9,900 円（年間 118,800 円）です。なお、保護者の所得によって、支給が制限又は加算される場合があります。

また、在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。

ウ. 教科書・教材費 約 60,000 円～ 80,000 円

エ. その他の経費

・学生会費 7,000 円（入会金 1,000 円を含む。）

・後援会費 40,200 円（入会金 15,000 円を含む。）

※ 新入生全員にノートパソコン（又はタブレット PC）を個人で準備していただきます。（80,000 円程度）

必要な仕様等を入学手続時にお知らせします。その仕様を満たしたノートパソコン（又はタブレット PC）をお持ちの方は、購入不要です。

7. 注意事項

- (1) 志願者は、志望学科を第4志望まで選択することができます。
- (2) 出願書類受理後の志望学科の変更は認めません。
- (3) **出願書類等に虚偽の記載があったときは、入学後においても入学を取り消すことがあります。**
- (4) 出願書類受理後、書類及び入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。
- (5) 出願書類が提出され、全ての出願手続の確認が終わると、志願者へ出願完了メールが届きます。このメールの受信をもって出願手続完了となります。2月1日（水）を過ぎても出願完了メールが届かない場合は、本校に申し出てください。
- (6) 入学志願に関しての照会は、本校に問い合わせてください。

8. 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された出願書類に記載されている情報や、WEB 出願サイトで入力した情報に加え、選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通して取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、必要に応じて次の目的にも利用します。

- (1) 入学後の教育及び指導
- (2) 授業料等諸納金の本校会計事務システムへの登録
- (3) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (4) 奨学金申請の審査
- (5) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度、入学者選抜制度の改善のための調査・研究

9. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、入学願書提出期限の一か月前を目安に学生課入試係までご相談ください。

なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、願書受付期間を過ぎてからの相談及び申請では、希望する合理的配慮を受けられなくなる可能性がありますので注意してください。

詳しくは、本校ホームページに記載がありますので、ご確認ください。

https://www.oyama-ct.ac.jp/exam/admission_information/



(小山高専ホームページ)

VI. 学 生 生 活

1. 学寮

- (1) 入寮希望者は選考の上、入寮を許可しています。居室にはベッド、ロッカー、学習机、椅子及び本棚があり、冷暖房設備が完備されています。他に食堂、浴室、談話室、洗濯室及び補食室があります。なお、新型コロナウイルス感染防止の観点から、受入れ人数を制限する場合があります。また、医師からの投薬指示や強いアレルギー反応をお持ちの場合には、投薬管理や早急な対応が出来ませんので、入寮困難とさせていただきます。入寮を希望されても入寮許可とならない場合がありますので、入寮を前提に本校を志望する場合には、事前に本校寮務スタッフにご相談ください。

[学寮に関する問い合わせ先 学生課寮務係 電話 0285-20-2164]

- (2) 食事は、1日3食、栄養バランスのとれた献立を提供しています。

- (3) 入寮時における諸経費（変更する場合があります。）

寄宿料	4,200 円（半期分）
入寮費	3,000 円（入寮時のみ）
寮 費（光熱費・風呂燃料費ほか）	70,800 円※（半期分）
寮生会費	7,000 円（年会費）
冷暖房費	49,200 円※（半期分）
給食費	39,600 円（1か月30日の場合）（1日1,320円）
※寮費・冷暖房費は経済情勢によって変動します。	

2. 入学料及び授業料減免制度

- (1) 入学料の免除

特別な理由により、入学料の納付が困難と認められる場合には、入学料の全額又は一部を免除する等の制度があります。

- (2) 授業料の免除

原則4年生以上を対象とし、経済的理由により授業料の納付が困難な場合には、選考の上、授業料の全額又は一部を免除する制度があります。なお、1年生から3年生については、高等学校等就学支援金制度での対応となりますが、特別な事情がある場合には、授業料免除の対象となる場合があります。

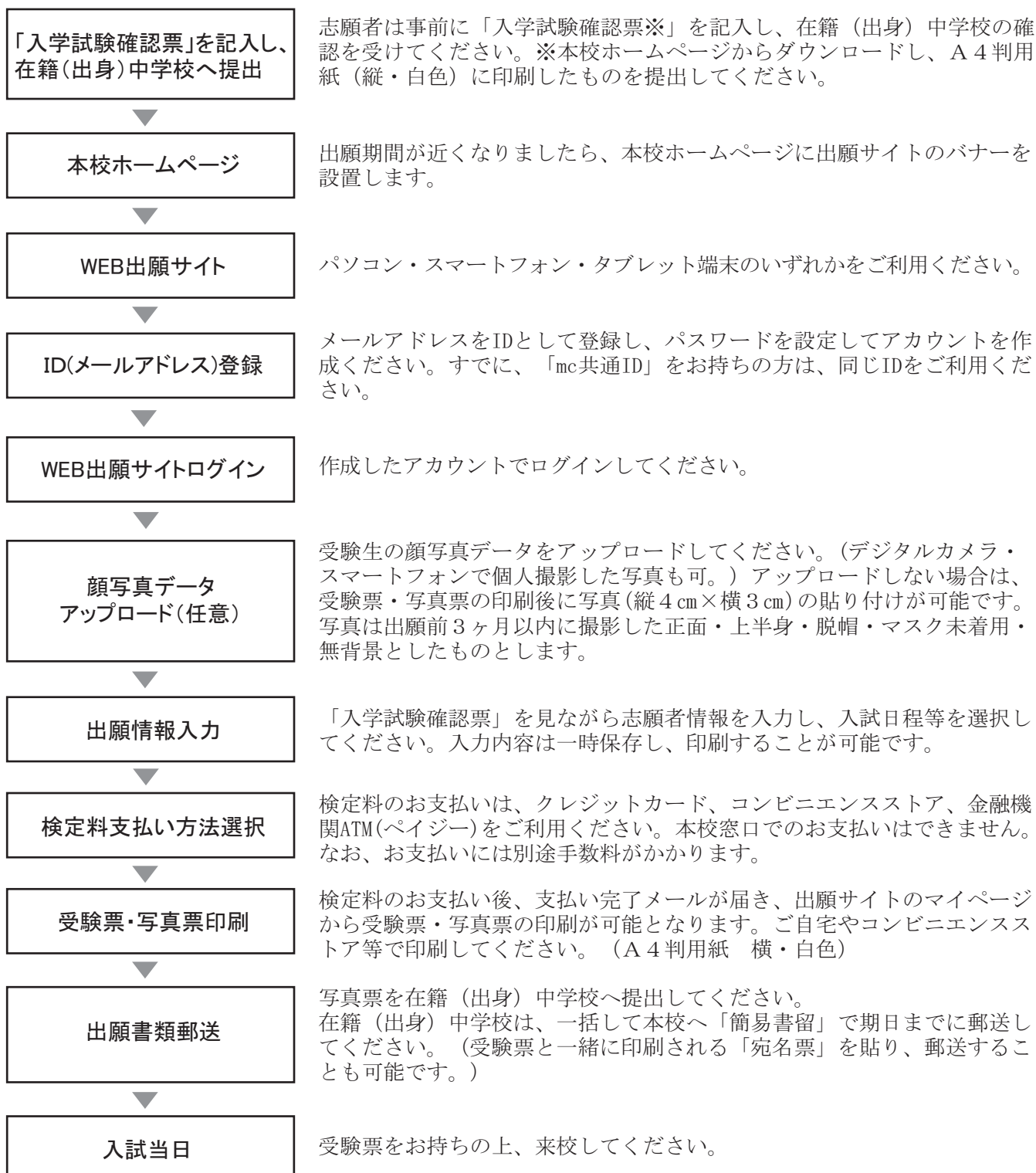
3. 奨学制度

奨学金の種類は、日本学生支援機構の奨学金が主なものですが、その他にも小山高専育英奨学金や地方公共団体、民間育英団体等の奨学金があります。

出願手続の流れ

主な出願手続の流れは以下のとおりです。

本校では、志願者がWEB出願サイトで行った出願手続の内容と、在籍（出身）中学校から提出された出願書類について確認を行います。この確認が終わると、志願者へ出願完了メールが届きますので、このメールの受信をもって出願手続は完了となります。出願手続が完了していないと受験できませんので注意してください。



調 査 書

受験番号	※ 12-		小山工業高等専門学校								
志願者	ふりがな	----- 平成 年 月 日生					性 別	卒業見込 令和 年 3 月 卒 業			
	氏 名										
学習の記録	教 科	国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保 健 体 育	技 術 家 庭	外国語 (英語)	
	評 定	1 年 5 段階									
		2 年 5 段階									
		3 年 5 段階									
教科以外の所見	特 別 活 動 の 記 録					特別活動以外の諸活動の記録及び特技					
	学 級 活 動					学校内外でのロボットコンテスト等創造的活動の成績、各種資格					
	生徒会活動										
	学 校 行 事 部 活 動 等										
欠 席 の 記 録						その他の特記事項					
1～3年 欠席日数	欠席の主な理由 (30日以上の場合、記入すること)										
日											
上記のとおり証明します。 学校所在地 令和 年 月 日 学 校 名 校 長 氏 名 職印											

※ 印の欄は記入しないでください。

*** 記入上の注意 ***

1. 「卒業見込・卒業」は、該当事項を○で囲んでください。
2. 「学習の記録」欄の評定は、生徒指導要録の記載どおりに5段階法で全教科を記入してください。
卒業見込の者の3年の評定は、生徒指導要録の評定方法に従い、調査書作成時までの評定を記入してください。
なお、推薦選抜の出願資格は、「学習の記録」欄の太枠内の評価の合計が63以上（平均4.2以上）の者を対象とします。
3. 「教科以外の所見」は、推薦選抜及び帰国生特別選抜への出願者のみ記入してください。
4. 「その他の特記事項」には、指導上参考となる諸事項がある場合は、それを記入してください。
なお、事前連絡において、「身体等の状況の記録」を提出した者については、（「身体等の状況の記録」提出）と記入してください。
5. 「欠席の記録」の欄の「欠席の主な理由」には、3年間の欠席日数の合計が30日以上の場合記入してください。
6. 訂正した場合は、必ず校長の職印を押印してください。
7. 記入事項のない欄には斜線（右上り）を記入してください。
8. 本調査書は、在籍（出身）学校長が作成し、提出してください。

推薦書

令和 年 月 日

小山工業高等専門学校長 殿

学 校 名

校長氏名

職 印

下記の者は、貴校所定の「推薦による選抜」の要件を満足し、また、貴校に入学の意志が強く、かつ入学するにふさわしい者と認め、責任をもって推薦いたします。

見本
記

1. 令和 年 月 卒業見込

2. 氏 名

生年月日 平成 年 月 日生

3. 推薦理由

--

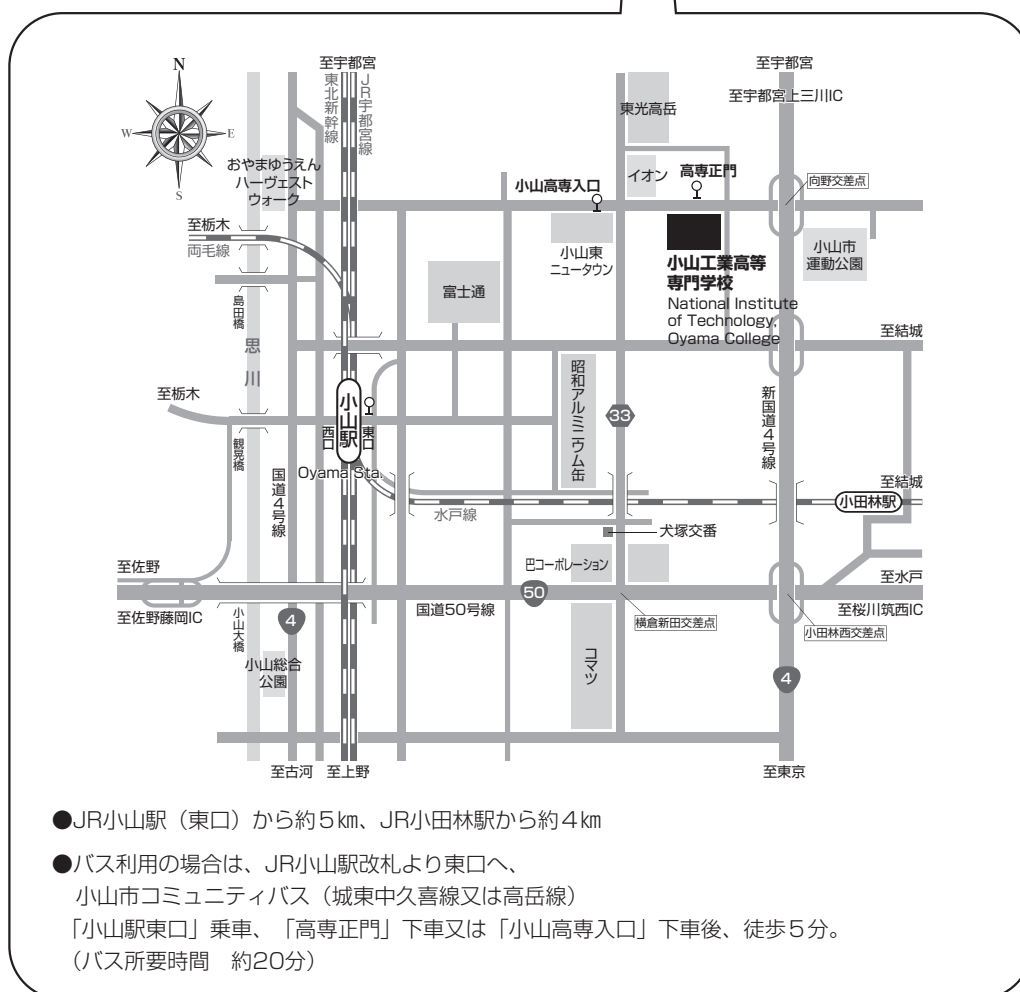
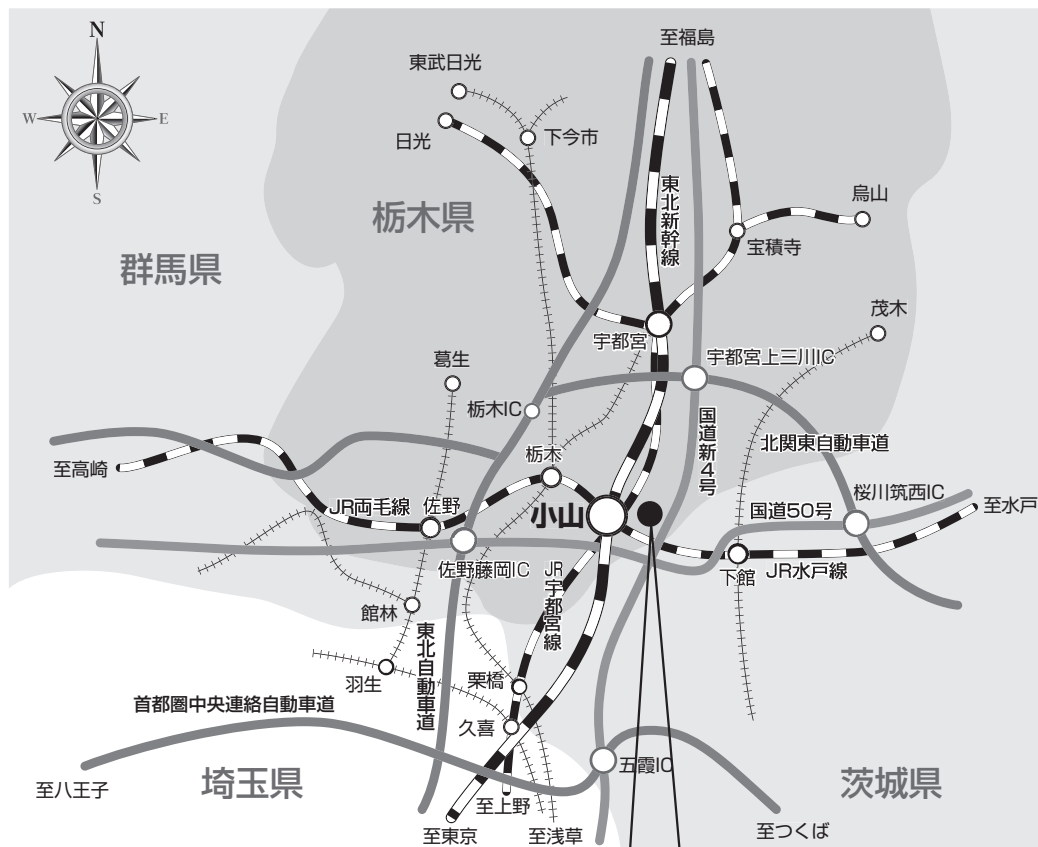
志 望 学 科		受 験 番 号	※ 12 -
---------	--	---------	--------

※印の欄は記入しないでください。

志 望 調 書

				受 験 番 号			
志望学科		ふりがな 氏 名	-----	※ 12－			
①志望動機（横書き200字前後にまとめて記入してください。）							
見本							
②自己PR（横書き200字前後にまとめて記入してください。）							

[検査会場] 本校会場略図



—— 入試に関する問合せ先 ——

独立行政法人国立高等専門学校機構
小山工業高等専門学校 学生課入試係
〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜771
電話番号 **(0285) 20-2141**
U R L <https://www.oyama-ct.ac.jp/>